

# 事業実績報告書

様式 2  
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号		講座名	「生物多様性と共生」ラムサール条約登録記念
記載日	2023/3/24	団体名・企業名	東海学園大学

## 〈講座全体の概要〉(300字程度)

ラムサール条約登録時の市長であった東海学園大学松原武久学長による講義では、藤前干潟を埋め立て中止に至る経緯を自らの言葉で講義を行った。その後、藤前干潟を守る会の亀井理事長より藤前干潟について詳細に説明する講義があった。その後、学生10名程度からコメントや質問を受け、講義が無事、終了した。



### ※写真 1 の説明

東海学園大学の松原武久学長による講義。  
当時の心境も紹介した。

### ※写真 2 の説明

藤前干潟を守る会の亀井会長による講義。

## 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

・なごや環境大学の設立の中心人物であった松原武久学長の、これまで語らなかった経緯を予定より30分以上オーバーする講義は、学生にも届いたようである。学長は3月末に退任されるが、毎年、この授業で、講師である私が、紹介して次世代につないでいきたい。

## 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

レポートの課題になっていたので、ほぼ全員の学生から藤前干潟の歴史については知らなかったことが明記されていたことが印象的だった。藤前干潟の中止とラムサール条約登録の当事者であった松原武久学長による講演は、学生には非常に響いていたことが学生の提出したレポートからわかった。